

工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
1. 施工体制	①施工体制一般	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象項目 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「施工プロセスチェックシート」で、施工体制一般について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 施工計画書を、工事着手前に提出している。 <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲を、施工体制台帳及び施工体系図に明確に記載している。 <input type="checkbox"/> 品質証明員が関係書類、出来形、品質等の確認を工事全体にわたって実施して、品質証明に係る体制が有効に機能している。 <input type="checkbox"/> 元請が下請の作業成果を検査している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容と現場施工体制が一致している。 <input type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。 <input type="checkbox"/> 現場に対する本店や支店による支援体制を整えている。 <input type="checkbox"/> 工場製作期間における技術者を適切に配置している。 <input type="checkbox"/> 機械設備、電気設備等について、製作工場における社内検査体制（規格値の設定や確認方法等）を整えている。 <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度について、証紙の購入、下請業者・作業員等への主旨説明、受け払い簿等による配布管理の上、監督員に資料提出・提示等を行っている。 <input type="checkbox"/> 建設業許可票、労災保険関係成り票、施工体系図、緊急連絡表等が公衆に見やすい場所に掲げ、施工計画書及び現場と一致している。 <input type="checkbox"/> 工事実施情報サービス（CORINS）への登録は、監督員の確認を受けた上で、契約（変更）後10日以内に行われている。 <input type="checkbox"/> 契約図書に規定する書類が、期限までに提出されている。 <input type="checkbox"/> 工事現場に応じた人員、機械配置の施工となっている。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____） 	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である <input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 不適切である <input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
			<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・b 評価値が60%以上80%未満・・・c 評価値が60%未満・・・d</p>	<p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）%＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ） ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		
	②配置技術者 (現場代理人等)	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象項目 <p>【全体を評価する項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「施工プロセスチェックシート」で、配置技術者について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者及び専門技術者を選任及び配置している。 <input type="checkbox"/> 施工等に伴う創意工夫または提案により、出来形、品質、出来ばえの向上に努めている。 <p>【現場代理人を評価する項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 現場代理人が工事全体を把握している。 <input type="checkbox"/> 設計図書と現場との相違があった場合は、監督員と協議するなどの必要な対応を行っている。 <input type="checkbox"/> 監督員への報告を適時及び的確に行っている。 <p>【監理（主任）技術者を評価する項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 書類を共通仕様書及び諸基準に基づき適切に作成し、整理している。 <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、適用すべき諸基準等を理解し、施工に反映している。 <input type="checkbox"/> 施工上の課題となる条件（作業環境、気象、地質等）への対応を図っている。 <input type="checkbox"/> 下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っている。 <input type="checkbox"/> 監理（主任）技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____） 	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である <input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 不適切である <input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
			<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・b 評価値が60%以上80%未満・・・c 評価値が60%未満・・・d</p>	<p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）%＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ） ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>		

工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	①施工管理	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象項目 <input type="checkbox"/> 「施工プロセスチェックシート」で、施工管理について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。 <input type="checkbox"/> 現場条件の変化に対して、適切に対応している。 <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう保管している。 <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 日常の品質管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 現場内の整理整頓を日常的に行っている。 <input type="checkbox"/> 使用材料の品質証明書及び写真等を整理している。 <input type="checkbox"/> 工事打合せ簿を、不足無く整理している。 <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 <input type="checkbox"/> 契約約款第18条第1項第1号から第5号に係わる設計図書の照査を行い、監督員の承認を受けて施工している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 二次製品等の材料搬入時に外観確認が行われている。 <input type="checkbox"/> 段階確認及びその報告が適時、的確に行われている。 <input type="checkbox"/> 現場でのイメージアップに積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 監督員の指示、協議事項に対し、積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 工事材料、機器類の使用及び調達計画が十分なされ、管理されている。 <input type="checkbox"/> 品質確保のための対策が見られる。 <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きが事前になされている。 <input type="checkbox"/> その他(理由：)	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 不適切である <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
			●判断基準 評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・b 評価値が60%以上80%未満・・・c 評価値が60%未満・・・d	①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値()%=該当項目数()/評価対象項目数() ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		
	②工程管理	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 評価対象項目 <input type="checkbox"/> 「施工プロセスチェックシート」で、工程管理について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。 <input type="checkbox"/> 実施工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。 <input type="checkbox"/> 現場条件の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。 <input type="checkbox"/> 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。 <input type="checkbox"/> 工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。 <input type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程の遅れが無い。 <input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> 時間外作業がほとんど無い。 <input type="checkbox"/> 契約日より30日以内に工事に着手した。(工事開始日の指定がある場合は指定日より) <input type="checkbox"/> 日常的に履行報告(週報、日報等を含む)を作成し、詳細な施工記録が行われている。 <input type="checkbox"/> 災害復旧工事及び施工条件の変更等による工期的な制約がある中で、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 監督員の指示、協議事項に対し、積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> その他(理由：)	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である <input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 不適切である <input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
			●判断基準 評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・b 評価値が60%以上80%未満・・・c 評価値が60%未満・・・d	①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値()%=該当項目数()/評価対象項目数() ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。		

工事成績評定の考査項目別運用表

工事名： _____

別紙-1③

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

(監督員)

考査項目	細別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	③安全対策	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 不適切である ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 「施工プロセスチェックシート」で、安全対策について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 災害防止協議会等を設置し、1回/月以上行い、記録及び写真が整備されている。 <input type="checkbox"/> 安全教育及び安全訓練等を半日/月以上実施し、記録及び写真が整備されている。 <input type="checkbox"/> 新規入場教育の内容に、当該工事の現場特性を反映し、記録及び写真が整備されている。 <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。 <input type="checkbox"/> 過積載防止への取り組みを実施し、記録及び写真が整備されている。 <input type="checkbox"/> 山留め、仮締切り等の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。 <input type="checkbox"/> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施し、記録及び写真が整備されている。 <input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理体制を確立し、組織的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 店社パトロールを1回/月以上実施し、記録・写真が整備されている。 <input type="checkbox"/> 各種安全パトロールで指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者に是正報告している。 <input type="checkbox"/> 安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録・写真が整備されている。 <input type="checkbox"/> 使用機械、車両等の点検整備等をチェックリスト等を用いて実施し、記録・写真が整備されている。 <input type="checkbox"/> 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされ、記録及び写真が整備されている。 <input type="checkbox"/> 作業員休憩所の設置等、作業環境の改善に努めた記録及び写真が整備されている。 <input type="checkbox"/> 地域における安全対策上の取り組みを実施し、記録及び写真が整備されている。 <input type="checkbox"/> 監督員の指示、協議事項に対し、積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 足場や支保工について、組立完了時や使用中の点検及び管理をチェックリスト等を用いて実施している。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である <input checked="" type="checkbox"/> 不適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない <input checked="" type="checkbox"/> 不適切である	<input type="checkbox"/> やや不適切である <input checked="" type="checkbox"/> 不適切である	<input type="checkbox"/> やや不適切である <input checked="" type="checkbox"/> 不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である <input checked="" type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員が文書による改善指示を行った。 <input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
		●判断基準 評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満... b 評価値が60%以上80%未満... c 評価値が60%未満..... d	①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値()%=該当項目数()/評価対象項目数() ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				
	④対外関係	<input type="checkbox"/> 適切である <input checked="" type="checkbox"/> 不適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である <input checked="" type="checkbox"/> 不適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない <input checked="" type="checkbox"/> 不適切である	<input type="checkbox"/> やや不適切である <input checked="" type="checkbox"/> 不適切である	<input type="checkbox"/> やや不適切である <input checked="" type="checkbox"/> 不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である <input checked="" type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督員が文書による改善指示を行った。 <input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
		●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 「施工プロセスチェックシート」で、対外関係について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生が無い。 <input type="checkbox"/> 地元との調整を行い、トラブルの発生が無い。 <input type="checkbox"/> 第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。 <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。 <input type="checkbox"/> 歩行者・通行車両を優先させて施工し、通勤通学や家屋等への出入りに特段の配慮をしている。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)					
		●判断基準 評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満... b 評価値が60%以上80%未満... c 評価値が60%未満..... d	①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値()%=該当項目数()/評価対象項目数() ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				

工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ ①出来形	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a、bに該当しない。	<input type="checkbox"/> cに該当しない、もしくは、出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約約款第17条に基づき、監督員が改造請求を行った。
<p>※ ばらつきの判断は別紙-4参照</p> <p>①出来形の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ②出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。 ③出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系である。 なお、当該管理基準によりがたい場合等については、監督員と協議の上で出来形管理を行うものである。 ④出来形管理項目を設定していない工事は「C」評価とする。</p>					
建築工事（新築） 建築工事（改修） 機械設備工事（営繕） 電気設備工事（営繕） 解体工事 ※上記欄によらず、当該欄で評価	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
<p>●評価対象項目</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形管理図または出来形管理表が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真で的確に確認できる。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 自社の写真管理基準等を設定し、創意工夫を持って適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 出来形の形状、寸法が設計値（設計図書）を満足し、バラツキが少ない。 <input type="checkbox"/> 出来形の性能、機能が設計値（設計図書）を満足し、バラツキが少ない。 <input type="checkbox"/> その他（理由：_____）</p>					
<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・b 評価値が60%以上80%未満・・・c 評価値が60%未満・・・d</p> <p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）%＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ） ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>					

工事成績評定の考査項目別運用表

工事名： _____

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ ①出来形	機械設備工事 ※上記欄によらず、当該欄で評価	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫している。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。 <input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足している。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理している。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形を写真撮影している。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理を適切にまとめている。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理を適切にまとめている。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理している。 <input type="checkbox"/> 設計図書で定められている予備品に不足が無い。 <input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の磨耗、損傷等について、整備前と整備後の老化状況及び回復状況を図表等に記録している。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____） <p>●判断基準</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 30%;"> 評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・b 評価値が60%以上80%未満・・・c 評価値が60%未満・・・d </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 60%;"> ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）%＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ） ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div> </div>				<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。
	電気設備工事 通信設備工事 受変電設備工事 ※上記欄によらず、当該欄で評価	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
		<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 据付に関する出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図などを工夫している。 <input type="checkbox"/> 機器等の測定（試験）結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形を写真撮影している。 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められていない出来形管理項目について、監督職員と協議の上で管理している。 <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内である。 <input type="checkbox"/> 設備の据付及び固定方法が設計図書又は承諾図書どおり施工している。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線が、設計図書又は承諾図書どおりに敷設している。 <input type="checkbox"/> 測定機器のキャリブレーションを、定期的を実施している。 <input type="checkbox"/> 行先などを表示した名札がケーブルなどに分かり易く堅固に取り付けている。 <input type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理している。 <input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足している。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____） <p>●判断基準</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 30%;"> 評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・b 評価値が60%以上80%未満・・・c 評価値が60%未満・・・d </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: 60%;"> ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）%＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ） ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div> </div>				<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。

工事成績評定の考査項目別運用表

工事名 :

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ ②品質	品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内である。 <input type="checkbox"/>	品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内である。 <input type="checkbox"/>	品質の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a, bに該当しない。 <input type="checkbox"/>	cに該当しない。もしくは、品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。 <input type="checkbox"/>	契約約款第17条に基づき、監督員が改造請求を行った。 <input type="checkbox"/>
※ ばらつきの判断は別紙-4参照 ①品質の評定は、工事全般を通じて評定するものとする。 ②品質とは、設計図書に示された工事的物の規格である。 ③品質管理とは、「土木工事施工管理基準」の試験項目、試験基準及び規格値に基づく全ての段階における品質確保のための管理体系である。 なお、当該管理基準によりがたい場合等については、監督員と協議の上で品質管理を行うものである。 ④品質管理項目を設定していない工事は「C」評価とする。					
建築物（新築） ※上記欄によらず、当該欄で評価	a <input type="checkbox"/> 適切である	b <input type="checkbox"/> ほぼ適切である	c <input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	d <input type="checkbox"/> やや不適切である	e <input type="checkbox"/> 不適切である
●評価対象項目 【躯体工事】 <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 受注者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ） 【仕上工事】 <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 受注者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ） ●判断基準 評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・b 評価値が60%以上80%未満・・・c 評価値が60%未満・・・d					
①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値()% = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。					

工事成績評定の考査項目別運用表

工事名： _____

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ ②品質	建築工事(改修)	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である	
	1 ※上記欄によらず、当該欄で評価 2	<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 品質管理方法が明確である。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 受注者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。 <input type="checkbox"/> 契約約款第17条に基づき、監督員が改造請求を行った。		
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・・・・ a 評価値が80%以上90%未満・・ b 評価値が60%以上80%未満・・ c 評価値が60%未満・・・・・・ d</p>		<p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値()%=該当項目数()/評価対象項目数() ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			
	解体工事	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である	
	※上記欄によらず、当該欄で評価	<p>●評価対象項目</p> <input type="checkbox"/> 仕様書等の注意事項が守られている。 <input type="checkbox"/> 解体機械が転倒しないような対策が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 解体作業手順が施工計画書に基づいて安全に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 振動、騒音、埃及び交通安全等の対策を講じるなど、隣接する住居等への配慮がされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 解体状況の良いことが写真により判断できる。 <input type="checkbox"/> 分別状況がわかり、適正に管理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> マニフェストの整理状況が良く、廃棄物及び発生材の処理が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 石綿の飛散防止対策(作業実施の届出、作業基準の遵守等規制措置)の徹底と実施内容を掲示していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。 <input type="checkbox"/> 契約約款第17条に基づき、監督員が改造請求を行った。		
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が80%以上・・・・・・ a 評価値が60%以上80%未満・・ b 評価値が60%未満・・・・・・ c</p>		<p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 ③評価値()%=該当項目数()/評価対象項目数() ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>			

工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ ②品質	機械設備工事	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
	※上記欄によらず、当該欄で評価	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の書類（現物照合）の内容が設計図書仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能を、承諾図書のとおり確保している。 <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出している。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられている。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯を承諾図書のとおり配置し、操作性に優れている。 <input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置が承諾図書のとおり機能している。 <input type="checkbox"/> 小配管、電気配線・配管が、承諾図書のとおり敷設している。 <input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書を工夫している。 <input type="checkbox"/> 完成図書（取扱説明書）に定期的な点検及び交換を必要とする部品並びに箇所を明示している。 <input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすいよう工夫している。 <input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、部品等の交換作業を容易にできるよう工夫している。 <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練りが実施され、試験成績表にまとめられている。 <input type="checkbox"/> バルブ類の平時の状態を示すラベルなどが見やすい状態で表示している。 <input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を見やすく表示している。 <input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所に表示又は防護をしている。 <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し施工方法等についての提案を行うなど、積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____） <p>●判断基準</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・b 評価値が60%以上80%未満・・・c 評価値が60%未満・・・d </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）%＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ） ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>				<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p>
電気設備工事 通信設備工事 受変電設備工事	電気設備工事 通信設備工事 受変電設備工事	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である
	※上記欄によらず、当該欄で評価	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討を実施している。 <input type="checkbox"/> 材料・部品の品質照合の結果が、品質証明書等（現物照合を含む）で確認でき、設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が、設計図書を満足し、成績書にまとめている。 <input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れている。 <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無い。 <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。 <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足している。 <input type="checkbox"/> 現場状況によって機器（製品）の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認している。 <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫し作成（修繕（改造・更新含む）の場合は、修正又は更新）している。 <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を明示している。 <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替え作業が容易にできるよう工夫している。 <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____） <p>●判断基準</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> 評価値が90%以上・・・a 評価値が80%以上90%未満・・・b 評価値が60%以上80%未満・・・c 評価値が60%未満・・・d </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-top: 10px;"> ①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（ ）%＝該当項目数（ ）／評価対象項目数（ ） ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 </div>				<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p>

工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ ②品質	機械設備工事(営繕)	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である	
	※上記欄によらず、当該欄で評価	<p>●評価対象項目</p> <p>【機材】</p> <p><input type="checkbox"/> 機材の品質及び形状が、設計図書等に適合する証明書が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。</p> <p>【施工】</p> <p><input type="checkbox"/> 品質計画による品質管理記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工完了時の試験及び記録が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 機能の適切性が確認できる。試験運転等の記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由：)</p>			<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 契約約款第17条に基づき、監督員が改造請求を行った。</p>	
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・・・・ a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・ b</p> <p>評価値が60%以上80%未満・・ c</p> <p>評価値が60%未満・・・・・・ d</p>	<p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③評価値()%=該当項目数()/評価対象項目数()</p> <p>④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>				
	電気設備工事(営繕)	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> ほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや不適切である	<input type="checkbox"/> 不適切である	
	※上記欄によらず、当該欄で評価	<p>●評価対象項目</p> <p>【機材】</p> <p><input type="checkbox"/> 機材の品質及び形状が、設計図書等に適合する証明書が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 製造者による試験が的確に行われ、設計図書等に適合する証明書が整備されている。</p> <p>【施工】</p> <p><input type="checkbox"/> 品質計画による品質管理記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工完了時の試験及び記録が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 機能の適切性が確認できる。試験運転等の記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> その他(理由：)</p>			<p><input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 契約約款第17条に基づき、監督員が改造請求を行った。</p>	
		<p>●判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・・・・ a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・ b</p> <p>評価値が60%以上80%未満・・ c</p> <p>評価値が60%未満・・・・・・ d</p>	<p>①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>②削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③評価値()%=該当項目数()/評価対象項目数()</p> <p>④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p>				

工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	細 別	工 夫 事 項
5. 創意工夫 【土木工事】	①創意工夫	<p>【施工】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 測量・位置出しにおける工夫 <input type="checkbox"/> 施工に伴う器具、工具、装置等に関する工夫又は設備据付後の試運転調整に関する工夫。 <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品などの代替材の利用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 部材並びに機材等の運搬及び吊り方式などの施工方法に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 設備工事における加工や組立等又は電気工事における配線や配管等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 給排水工事や衛生設備工事等における配管又はポンプ類の凍結防止、配管のつなぎ等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 照明などの視界の確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画的な施工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 運搬車両、施工機械等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 支保工、型枠工、足場工、仮橋、覆工板、山留め等の仮設工に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 盛土の締固度、杭の施工高さ等の管理に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の作成、写真の管理等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 出来形又は品質の計測、集計、管理図等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 施工管理ソフト、土量管理システム等の活用に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 情報化施工技術（一般化推進技術、実用化検討技術及び確認段階技術に限る）を活用した工事。（使用原則化工事を除く）※本項目は、2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 特殊な工法や材料を用いた工事。 <input type="checkbox"/> 優れた技術力又は能力として評価する技術を用いた工事。 <input type="checkbox"/> 施工管理及び品質向上等の工夫 <p>【新技術活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> NETIS登録技術のうち「有用とされる技術」を活用している。 <input type="checkbox"/> NETIS登録技術のうち「有用とされる技術」以外の技術を活用し、現場の創意工夫に寄与していると認められる。 ※加点对象は受注者側から新技術活用を提案した場合のみとし、発注者が指定し活用した場合は、加点措置を行わないものとする。 ※「有用とされる技術」とは、評定時に推奨技術、準推奨技術、設計比較対照技術、活用促進技術、少実績優良技術に選定されている技術をいう。 <p>【品質】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 土工、設備、電気の品質向上に関する工夫。 <input type="checkbox"/> コンクリートの材料、打設、養生に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 鉄筋、PCケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 配筋、溶接作業等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 長寿命化や高機能化に関する工夫。 <input type="checkbox"/> ユニバーサルデザインに関する工夫。 <p>【安全衛生】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 建設業労働災害防止協会が定める指針に基づく安全衛生教育を実施している。※本項目は2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 安全を確保するための仮設備等に関する工夫。（落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等） <input type="checkbox"/> 安全教育、技術向上講習会、安全パトロール等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 現場事務所、労働者休憩所等の空間及び設備等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 有毒ガス並びに可燃ガスの処理及び粉塵防止並びに作業中の換気等に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 一般車両突入時の被害軽減方策又は一般交通の安全確保に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 厳しい作業環境の改善に関する工夫。 <input type="checkbox"/> 環境保全に関する工夫。 <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> その他（理由： _____ ）

工事成績評定の考査項目別運用表

工事名 :

別紙-1⑥-2
(監督員)

考査項目	細 別	工 夫 事 項	
5. 創意工夫 【土木工事】	記述評価 (Vマークを付した評価内容を詳細に記述)	評点 : 点	【創意工夫の詳細評価】工夫の内容及び具体的内容を記載

- ※ 1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。
- ※ 2. 評価は各項目において1つV点が付されれば1, 2, 3点で評価し, 最大7点の加点評価とする。
- ※ 3. 該当する数と重みを勘案して評価する。1項目1点を目安とするが, 内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。
- ※ 4. 上記の考査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば, その他に具体的内容を記載して加点する。なお, 主任監督員・総括監督員が評価する「工事特性」との二重評価は行わない。

工事成績評定の考査項目別運用表

工事名：

[記入方法] 該当する項目の□にVマークを記入する。

考査項目	細 別	工 夫 事 項
5. 創意工夫 【建築工事】	①創意工夫	<p>【準備・後片づけ関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 測量・位置出しにおける工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 現地調査法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 3. その他（理由： ）。</p> <p>【施工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 工場加工製品等を活用し副産物及び廃棄物の減少に工夫及びリサイクルに対する積極的な取り組み</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 土工事、地業工事、鉄骨建て方、コンクリート工事等の施工関係の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 部材・機材等の運搬・搬入等を含む施工方法に工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 電気工事等の配線、配管等での工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 9. 給排水・衛生設備工事等の配管・ポンプ類の凍結防止策、つなぎ等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 10. 照明・視界確保等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 仮排水、仮道路、迂回路等の計画施工の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 12. 運搬車両・施工機械等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 13. 支保工、型枠工、足場工及び仮栈橋、覆工板、山留め等の仮設工関係の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 14. 施工管理及び品質向上等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 15. プレハブ工法等を採用し、工期短縮等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 16. 改修工事における仮設施工の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 17. その他（理由： ）</p> <p>【品質関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 18. 集計ソフト等の活用と工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 19. 躯体工事の品質管理の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 20. 材料の検査試験に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 21. 施工の検査試験に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 22. 品質記録方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 23. その他（理由： ）</p> <p>【安全衛生関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 24. 安全仮設備等の工夫（落下物、墜落、転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺、足場等）</p> <p><input type="checkbox"/> 25. 安全教育、技術向上講習会等、教育・ミーティング、安全パトロール等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 26. 現場事務所、労務者休憩所等の居住空間及び設備等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 27. 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理及び粉塵防止策や作業中の換気等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 28. 供用中の道路等の事故防止及び一般交通確保等のための工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 29. 苦渋作業等の作業環境低減等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 30. ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 31. その他（理由： ）</p> <p>【施工管理関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 32. 出来形管理等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 33. 施工計画書及び写真記録等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 34. 出来形、品質との計測関係等の工夫、及び集計、管理図等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 35. C A D、施工管理ソフト、土量管理システム等の活用</p> <p><input type="checkbox"/> 36. その他（理由： ）</p> <p>【その他】</p> <p><input type="checkbox"/> 37. その他（理由： ）</p>

工事成績評定の考査項目別運用表

工事名 :

別紙-1⑥-4
(監督員)

考査項目	細 別	工 夫 事 項	
5. 創意工夫 【建築工事】	記述評価 (Vマークを付した評価内容を詳細に記述)	評点 : 点	【創意工夫の詳細評価】工夫の内容及び具体的内容を記載

- ※ 1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。
- ※ 2. 評価は各項目において1つV点が付されれば1, 2, 3点で評価し, 最大7点の加点評価とする。
- ※ 3. 該当する数と重みを勘案して評価する。1項目1点を目安とするが, 内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。
- ※ 4. 上記の考査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば, その他に具体的内容を記載して加点する。なお, 課長・係長が評価する「工事特性」との二重評価は行わない。